

尾張地域

あま市生涯学習講座にエントリー

尾張南地区 あま第3団 組織・拡充委員 高橋雅和

あま市主催の生涯学習講座にあま第3団として「身近なもので作る工作とゲーム講座」と銘うちエントリーいたしました。

基目寺公民館を会場として8組の親子さんにご参加いただき、各回2時間で全4回開催し、工作とゲームを交互に行うプログラムです。

1回目は使い捨てスプーンやストロー、アルミホイルを使いカブト虫、バッタ、トンボ、蚕玉の4種類を作り、2回目は手作りの道具などを使用して10種のゲーム、3回目は竹細工でランタンを工作し、最終回は参加家族ごとに思い思いのダンボールハウスを作り、それぞれを繋ぎ合わせて会場いっぱいの立派な迷路が出来上がりました。

講座を終え特筆すべきはお子様よりもご父兄の真剣さ、ひたむきさが際立った事です。おかげさまで各回たいへん盛り上がり、スカウト共々コロナ禍をひととき忘れ講座をこころより楽しむことができました。

あま第3団は今後も幅広くスカウト活動の広報に努めて参ります。



竹の水鉄砲をつくってあそぼう

尾張南地区 津島第3団 組織・拡充委員 藤原昭子

7月17日赤目町スカウト広場で当団恒例の夏の体験会を開催しました。今年は竹で作る水鉄砲遊びを企画しました。1~4年生12名(11家族)と多くの参加がありました。

水鉄砲作りでは竹の節に穴をあけたり、細い竹に布を巻き調整するところは、ボーイ隊の子達が補助してくれました。完成した水鉄砲で、チーム対抗の射的ゲーム、ピニャータを行いました。炎天下、水浸しになりながら楽しく競い合い、表彰式では歓声が上がりました。

仲間が増えて、活動がますます活発になることを願ってます。



地区内でボーイスカウトのPR活動が行われました

尾張西地区 組織・拡充委員長 柴田和仁

今年度は、地区内において、わくわく自然体験活動とは別に、いろいろな団体と協賛する形式で、ボーイスカウトのPR活動を行うことができます。8月27日は稲沢夏まつり実行委員会様、10月8日は一宮市民活動センター様、10月16日は一宮サウスイオンズクラブ様のご協力のおかげで、それぞれの趣旨に合わせる内容に、ボーイスカウト活動のPRをかねたブース出展をさせていただくことができ、ボーイスカウトを知っていただくことができたのではないかと思います。今年度はまだ数回、PRを行う機会が残されていますので、ご縁を大切に、がんばってPRしたいと考えています。

